

MEE

受付案内システム

形名

CA-15DS6W (ホワイト)

CA-15DS6S (シルバー)

CA-15DS6B (ブラック)

据付説明書

コン コン コール
Computer Conducting Call System

デスクトップタイプ

このたびは、受付案内システム「コンコンコール」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前にこの説明書をよくお読みいただき、機能・取扱い方法などを十分ご理解の上、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

また、ご不明な点につきましては、販売代理店または弊社営業所までご相談ください。

- 本製品をご使用になる前には、必ず「1 1) 安全のために必ず守ること」および「1 2) 使用にあたってのお願い」をよくお読みになり正しくお使いください。

【お願い】

- 本書は、必要に応じていつでもご覧になれるよう大切に保管してください。
- 本書を適用しないで生じた間接障害を含めたいかなる損害についても責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本書の内容の一部または全ての無断転載、無断複写は禁止されています。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、お手数ですが弊社営業窓口または、技術的な問合せ窓口までご連絡ください。
- 本書の内容およびシステムを構成する機器、仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 本製品は日本国内専用ですので日本国外では使用できず、また アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.No servicing is available outside of Japan.

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

V C C I - A

本製品は LAN 部分について電気通信事業者（固定通信会社、インターネットプロバイダ等）の通信回線に直接接続することはできません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ず認証取得済みルータ等を経由し接続してください。

【保証について】

- 本書の注意書きに基づく正常な使用状態のもとで、保証期間内に万一故障し弊社がそれを認めた場合、無償にて故障箇所の修理または交換をいたします。
- 本製品を正しく安全にご使用いただくため、「1.1) 安全のために必ず守ること」を必ずお守りください。
これらの注意事項に反した取扱いにより生じた損害について、当社は責任と保証を致しかねます。

目次

1	ご使用になる前に	1
1)	安全のために必ず守ること	1
2)	使用にあたってのお願い	3
◆	設置場所についての注意	3
◆	使用時の注意	3
◆	システム使用許諾契約について	3
◆	寿命について	3
◆	保守パックについて	3
3)	コンコンコール デスクトップタイプとは	3
4)	本体と付属品の確認	4
5)	各部の名称	5
6)	使用前の準備	6
◆	必ず用意するもの	6
◆	構内 LAN に接続する場合	6
◆	接点出力を使用する場合(スペシャルプラン)	6
◆	あると便利なもの	6
2	機器の設置と接続	7
1)	背面スタンド・コネクタカバーの取り外し	7
2)	コード・ケーブルの接続	7
3)	コネクタカバー・背面スタンドの取り付け	8
4)	機器の設置	9
3	起動と終了	10
1)	システムの起動・終了方法	10
2)	起動後の操作方法(取扱説明書の参照)	10
4	こんなとき	12
1)	盗難防止対策	12
2)	お手入れ	12
◆	外装清掃時	12
◆	タッチパネル清掃時	12
3)	「故障かな？」と思ったら	13
◆	起動に関するトラブル	13
◆	動作に関するトラブル	13
5	付録	14
1)	保証とアフターサービス	14
◆	お問い合わせ先	14
◆	保証書について	14
2)	仕様	15
◆	ハードウェア仕様	15
◆	ソフトウェア仕様	16
◆	外形図	16

1 ご使用になる前に

1) 安全のために必ず守ること

◆ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの



禁止

可燃性、爆発性ガスまたは蒸気のある場所では使用しない。
(爆発や火災の原因になります)



禁止

電子機器の使用が制限または禁止されている場所（病院など）では使用しない。
(電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因になります)



禁止

開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしない。
(火災や感電の原因になります)



禁止

製品に水をかけたりしない。
(火災や感電の原因になります)



厳守

発煙、異音・異臭がしたらすぐに電源プラグをコンセントから抜く。
(異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災等の原因になります)



厳守

交流100Vを使用する。
(交流100V以外を使用すると、発熱による火災の原因になります)



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
(感電することがあります)



分解禁止

本製品を分解・改造・修理しない。
(火災・感電・けがの原因になります)



禁止

落雷時はモジュラケーブルや通信ケーブルに手を触れない。
(感電することがあります)



禁止

下記目的のために使用しない。
核施設・航空機の航空制御もしくは離着陸の管制システム・自動車やバスの運転・船舶の航行・生命維持装置のような、生命・身体・健康に影響をおよぼす環境下における、オンライン制御装置



注意

誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの



禁止

以下のような場所で使用しない。

- ・ 狭く熱のこもる場所
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 湿気やホコリが多い場所
- ・ 温度差の激しい場所
- ・ 熱器具に近い場所
- ・ 水気の多い場所
- ・ 振動や衝撃が加わる場所
- ・ 不安定な場所
- ・ 強い磁力電波が発生するものに近い場所



禁止

タッチパネルに衝撃や過度の力を与えない。
(ガラスが破損してけがの原因になります)

万が一液晶パネルが破損した場合、内部の液体に触れた手で目をこすらないでください。内部の液体が目に入った場合は、すぐに流水で15分洗浄した後、医師にご相談ください。



禁止

接続線をつけたまま移動しない。
(転倒によりけがをすることがあります)



電源プラグ
を抜く

電源プラグを持って抜く。
(コードを引っ張ると傷がつき、火災・感電の原因になります)



厳守

電源プラグのほこりなどは定期的にとる。
(漏電火災の原因になります)



電源プラグ
を抜く

お手入れの際は電源プラグを抜く。
(感電することがあります)



禁止

他の機器と接続しない。(電源・交換機(内線)・LAN・セキュリティ制御装置のみ接続可)

2) 使用にあたってのお願い

◆ 設置場所についての注意

以下のような場所で使用しないでください。

- ・ 狭く熱のこもる場所
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 湿気やホコリが多い場所
- ・ 温度差の激しい場所
- ・ 熱器具に近い場所
- ・ 水気の多い場所
- ・ 振動や衝撃が加わる場所
- ・ 不安定な場所
- ・ 強い磁力電波が発生するものに近い場所

◆ 使用時の注意

以下の項目を守り、正しくお使いください。

- ・ 交流100Vを使用する
- ・ 他の機器と接続しない（電源・交換機（内線）・LAN・セキュリティ制御装置のみ接続可）
- ・ 本製品を分解・改造しない
- ・ お手入れの際に電源を切る
- ・ 製品を移動する場合は電源を切り、接続を外す

◆ システム使用許諾契約について

受付案内システムはお客様と弊社との間で、システム使用許諾契約を締結することによって、ご利用になります。システム使用許諾契約の内容については、本書の最後に記載されておりますので、必ずお読みください。ご同意いただいた場合に限り、ご使用の開始ができます。

◆ 寿命について

設計寿命は、特に指定のない場合、週日(週日とは土・日・休日を除く平日)12時間使用で約6年です。

但し、ご使用場所の環境や運転時間などにより、早期の部品交換が必要となる場合があります。

また、製品に使用している構成部品には、定期的に交換が必要な部品や、場合によりオーバーホールが必要な部品があります。(バックライト、時計機能用ボタン電池)

◆ 保守パックについて

保守パック付製品をご購入いただきまたお客様は、追加料金なしで一定期間、保守・サポートいたします。

保守パックは、パック付製品として販売しており、製品ご購入後に保守パック単独でのご購入はできません。

詳しくは当社営業窓口またはお買い上げの販売店へお問い合わせください。

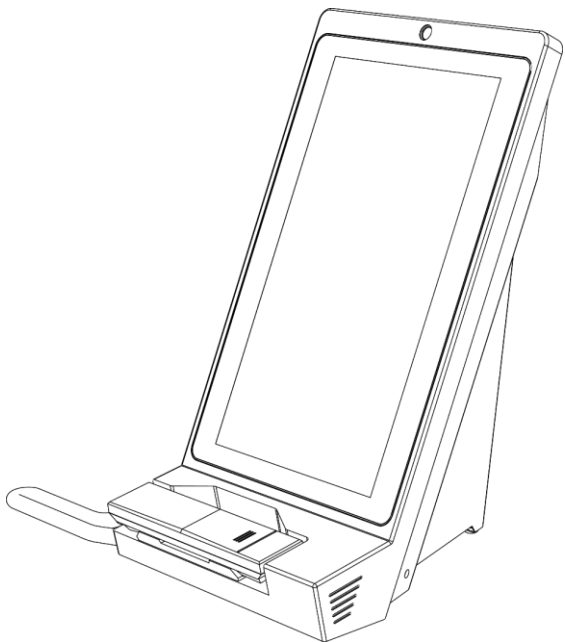
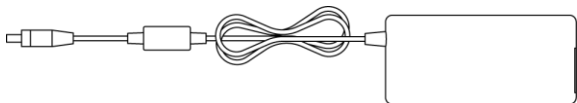
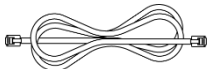
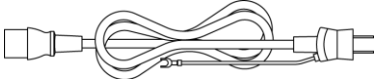
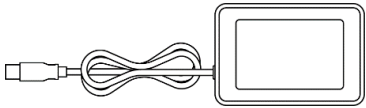
3) コンコンコール デスクトップタイプとは

コンコンコール デスクトップタイプ（以下コンコンコール）はオフィス内での受付業務を代行するシステムです。

来訪者は画面およびガイダンスに従い、画面をタッチするだけで目的の担当者と受話器を通じて会話を行うことができます。

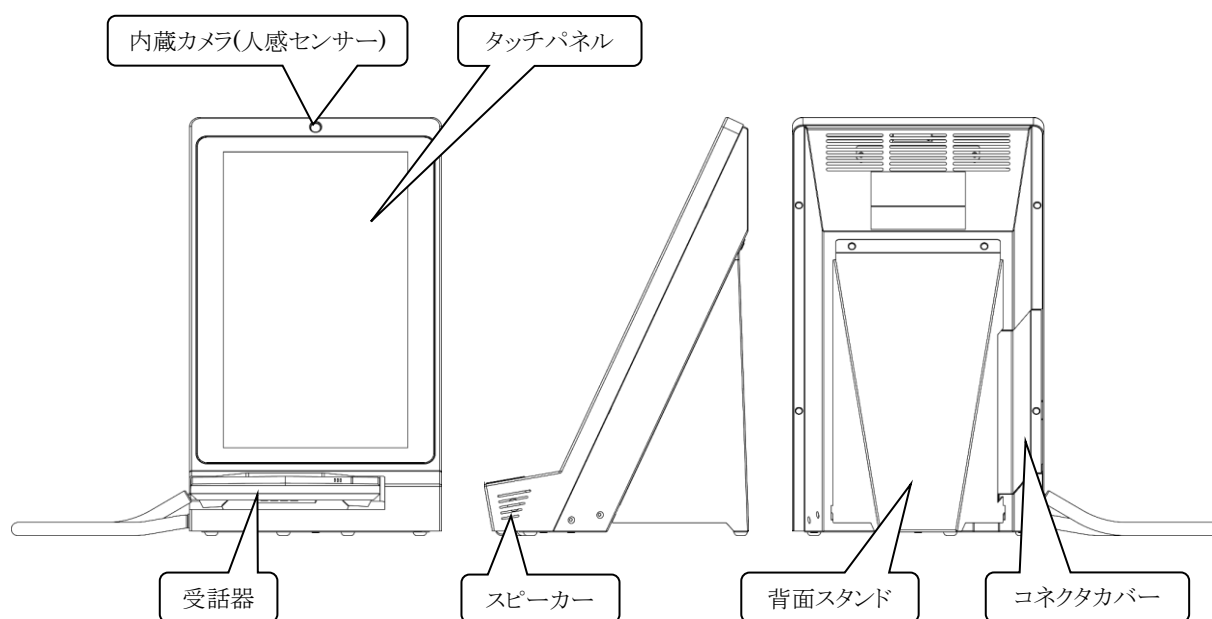
4) 本体と付属品の確認

本体および付属部品を確認してください。

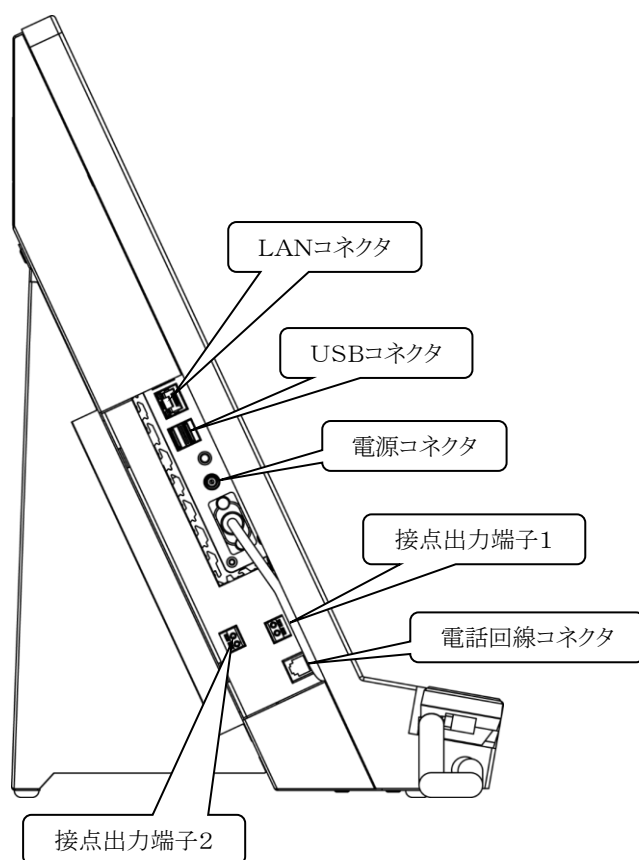
 本体	 据付説明書(本書)
 ACアダプター(1.2m)	 モジュラケーブル(1.8m)
 電源コード(1.5m)	 2次元コードリーダー ※1

※1 来訪予約オプションに付属します。

5) 各部の名称



- 左側面接続部詳細



6) 使用前の準備

◆ 必ず用意するもの

- 電源コンセント(AC100V)
 - ✓ オプションの入館票発行を使用する場合は、発行機用にもう1口準備してください。
- アナログ式(2 芯)の内線用電話回線 (端末処理:RJ11 コネクタまたは RJ11 ローゼット)
 - ✓ デジタル内線の場合、電話交換機にアナログカードまたはデジタル→アナログ変換アダプターを追加することで対応できます。
 - ✓ IP電話の場合、VoIPアダプターまたはVoIPゲートウェイを追加することで対応できます。
- プラスドライバー 1 本
 - ✓ コネクタカバーの取り外し・取り付けに使用します。

◆ 構内 LAN に接続する場合

- 構内LAN回線からのLANケーブル 1 本 (端末処理:RJ45 コネクタ)
 - ✓ LAN経由でのデータメンテナンスが利用できます。
 - ✓ オプションの入館票発行を使用する場合で発行機を LAN に接続する場合は、もう1本準備してください。

◆ 接点出力を使用する場合(スペシャルプラン)

- 制御装置からの接点信号線 2 芯 1 本 (端末処理:被覆剥き 11mm)
単線: $\phi 0.4 \text{ mm} \sim \phi 1.2 \text{ mm}$ (AWG26~AWG16)
撚線: $0.2 \text{ mm}^2 \sim 1.25 \text{ mm}^2$ (AWG24~AWG16)素線径 $\phi 0.18 \text{ mm}$ 以上

◆ あると便利なもの

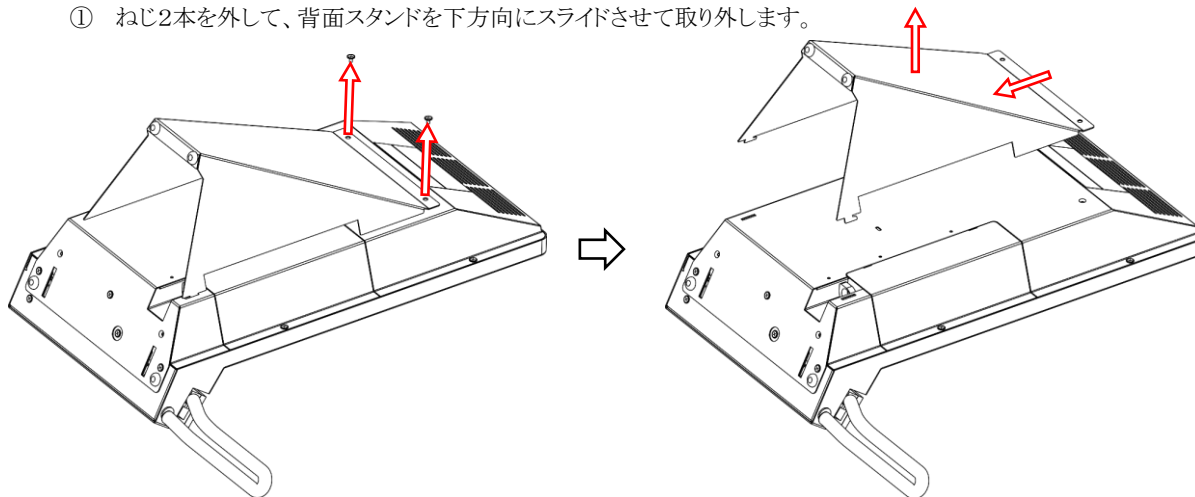
- データのメンテナンスに使用するパソコン1台
(製品本体でデータのメンテナンスをする場合は必要ありません)
- USBで接続するメモリー1個
(製品本体または LAN 経由でデータのメンテナンスをする場合は必要ありません)
- USB キーボード
(製品本体でデータのメンテナンスをする場合以外は必要ありません)

2 機器の設置と接続

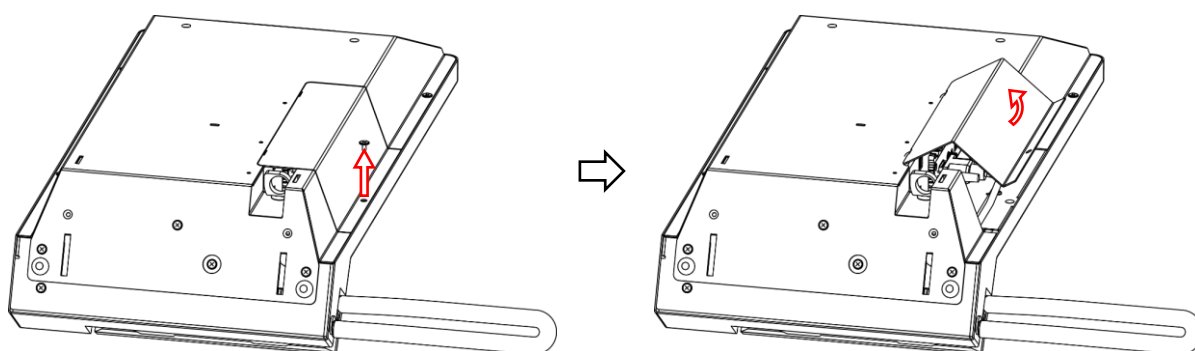
1) 背面スタンド・コネクタカバーの取り外し

※ 包装材を下に敷いて、本体に傷が付かないように作業してください。

- ① ねじ2本を外して、背面スタンドを下方方向にスライドさせて取り外します。



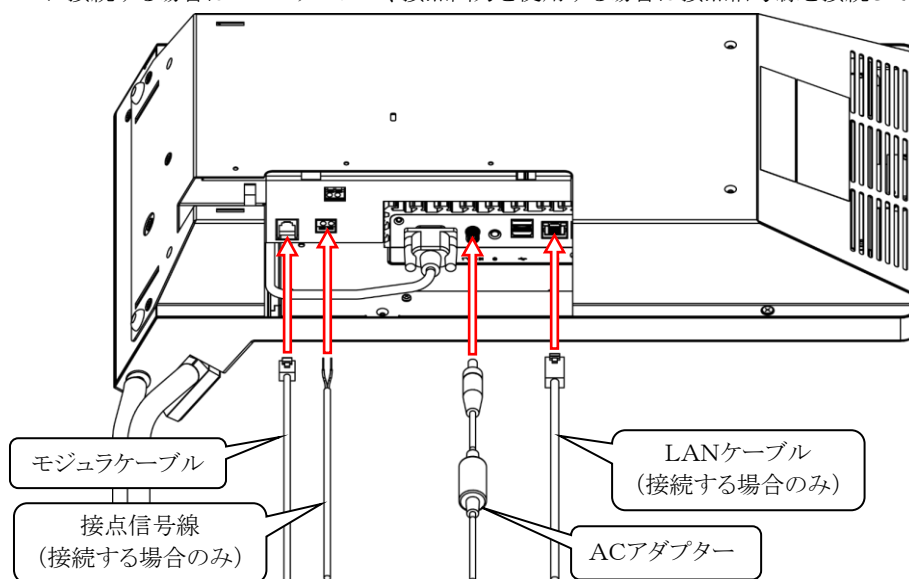
- ② ねじ1本を外して、コネクタカバーを取り外します。



2) コード・ケーブルの接続

- ① ACアダプターとモジュラケーブルを接続します。

(LAN に接続する場合は LAN ケーブル、接点出力を使用する場合は接点信号線を接続してください。)

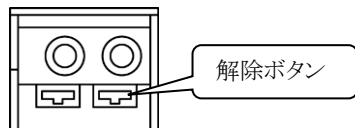


AC アダプター : コネクタの抜け防止ねじを締めてください。

モジュラケーブル・LAN ケーブル : 「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

接点信号線 : 被覆を 11 mm 剥いて、奥まで差し込んでください。

細い単線や撚線の場合は解除ボタンを押して奥まで差し込んでください。



(接点信号線仕様)

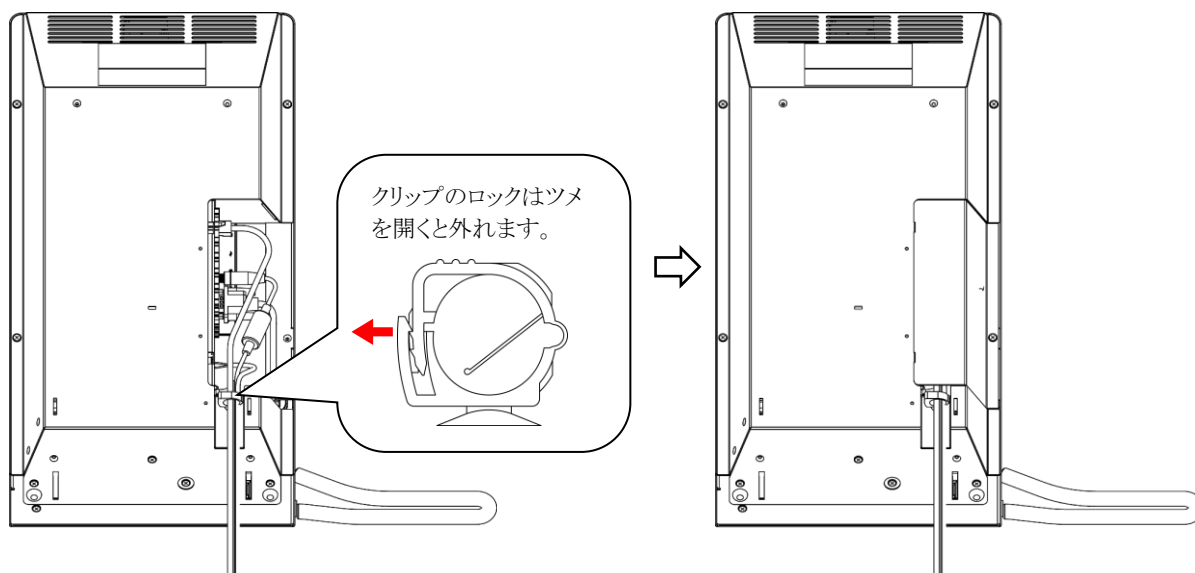
単線: $\phi 0.4 \text{ mm} \sim \phi 1.2 \text{ mm}$ (AWG26~AWG16)

撚線: $0.2 \text{ mm}^2 \sim 1.25 \text{ mm}^2$ (AWG24~AWG16) 素線径 $\phi 0.18 \text{ mm}$ 以上

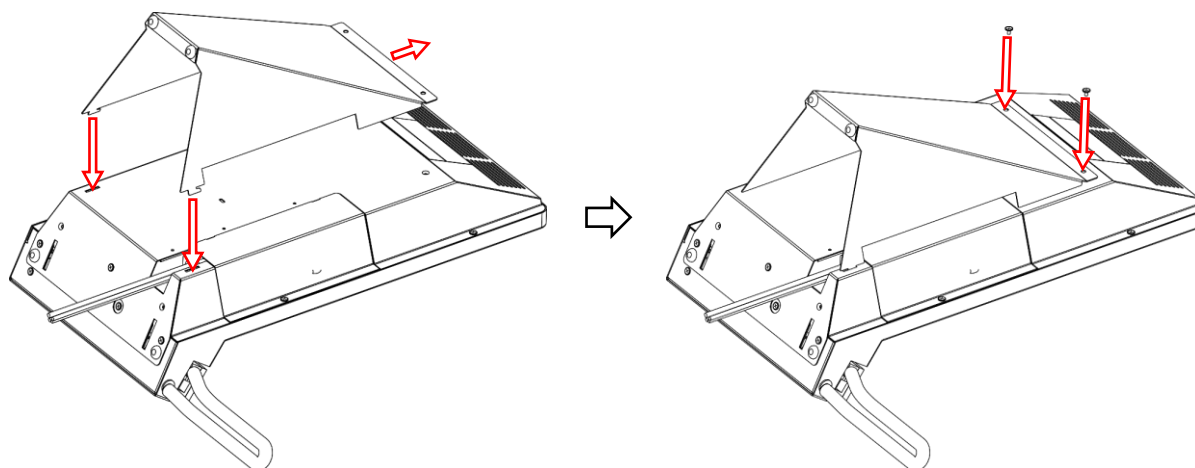
芯数: 2 芯

3) コネクタカバー・背面スタンドの取り付け

① コード・ケーブルをクリップに通し、コネクタカバーを取り付けます。



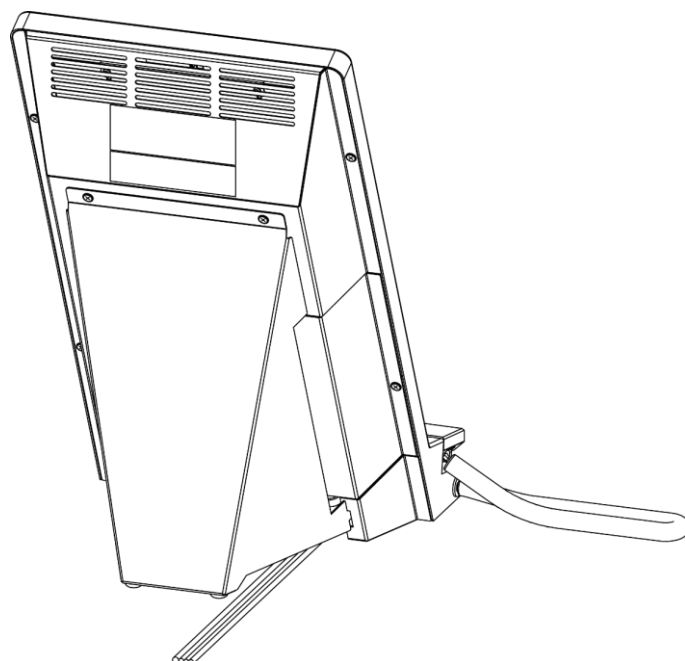
② 背面スタンドのツメを本体背面の穴に入れ上方向にスライドし、ねじ2本を締め付けて固定します。



4) 機器の設置

- ① 本体を起こして受付カウンター等に置きます。

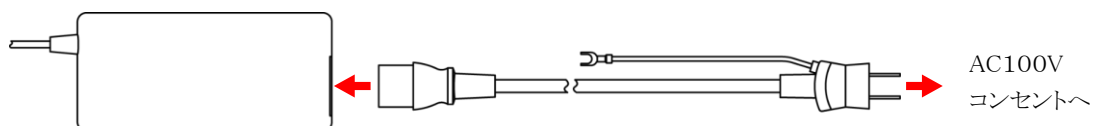
※ コード・ケーブルに背面スタンドが乗らないように注意してください。



- ② 電源コードをACアダプターに接続し、AC100Vコンセントに接続します。

※ 起動時に電話回線の状態確認が行われますので、必ず電話回線に接続してからコンセントに接続してください。

※ ゆるみが無いよう、奥までしっかり差し込んでください。



3 起動と終了

1) システムの起動・終了方法

本製品はシステムの設定により、電源が供給された時点で起動します。

・ 起動方法

コンセントに電源プラグを差し込んでください。

(すでにコンセントに差さっている場合は、一旦抜いてから差し込んでください。)

お願い: 起動時に電話回線の状態確認が行われますので、必ず電話回線を接続して起動してください。

・ 終了方法

電源プラグを抜いてください。

(本製品はハードディスクを使用していないため、システムの保護が有効であれば、電源供給を遮断することで端末を終了できます。システムの保護については取扱説明書「**3 1) システムの保護について**」を参照してください。)

お願い: 電源供給の遮断による終了は必ずシステムの保護が有効化された状態で行ってください。また、データの書き込みを行っていないことを確認して終了してください。書き込み中に電源が切断されると、ドライブのファイルシステムやデータが破壊される恐れがあります。

2) 起動後の操作方法(取扱説明書の参照)

起動後の操作方法是取扱説明書に記載されています。取扱説明書を参照してください。

・ ネットワークに接続している場合(IP アドレス設定済みの場合)

- ① 担当者のパソコンから WEB ブラウザーでコンコンコールの管理用ページにアクセスします。

管理用ページ URL: <http://xxx.xxx.xxx.xxx/cc/>

(xxx.xxx.xxx.xxx はコンコンコール本体の IP アドレス)

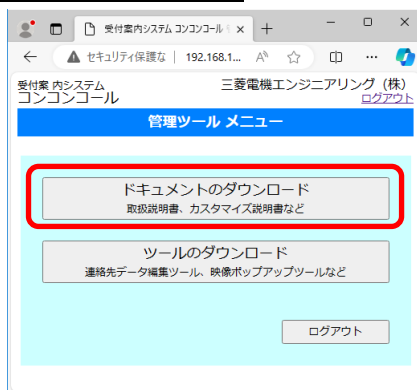
- ② 認証画面で組織の識別 ID とパスワードを入力してログインします。組織の識別 ID を設定していない場合はユーザー名: admin、パスワード: ComConCall でログインしてください。

このサイトにアクセスするにはサインインしてください
http://192.168.10.128 では認証が必要となります
このサイトへの接続は安全ではありません

ユーザー名

パスワード

- ③ 管理ツール メニューの **ドキュメントのダウンロード** をクリックして取扱説明書をダウンロードします。



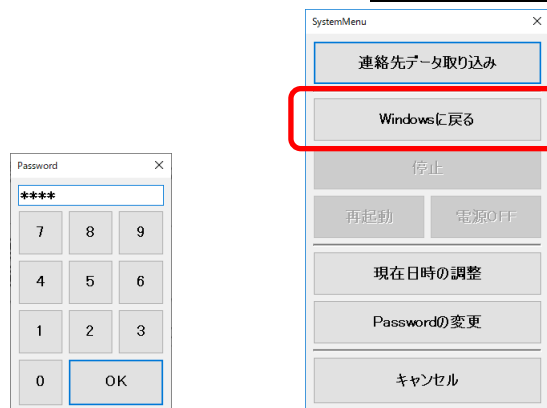
・ 本体で参照する場合

Windows 画面に戻り、デスクトップ上のショートカットから参照してください。

- ① 各画面で3隅を順にタッチするとパスワード入力画面が開きます。
パスワード入力画面が表示されない場合は再度、順にタッチしてみてください。



- ② パスワードを入力して **OK** をクリックします。パスワードを変更していない場合の初期値は「9999」です。
③ パスワードが正しい場合は SystemMenu が表示されるので、**Windows に戻る** をクリックします。



- ④ デスクトップ上のショートカットを開いて参照してください。

参考: 取扱説明書は製品本体の「C:\Program Files(x86)\ComConCall\Data\WebPage\Documents」に PDF ファイルで保存されています。

・ 弊社ホームページからダウンロードする場合

インターネットに接続できる端末で下記にアクセスし、サポートから当製品の取扱説明書をダウンロードしてください。

ホームページ URL: <https://www.mee.co.jp/>

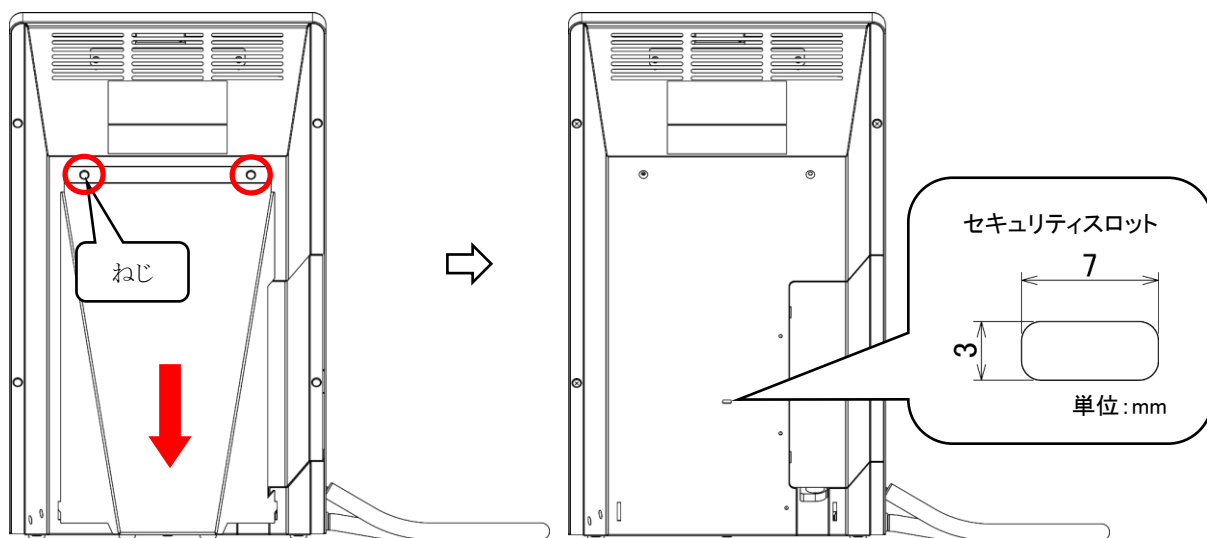
4 こんなとき

1) 盗難防止対策

盗難防止対策を行う場合は、市販の盗難防止器具をセキュリティスロットに取り付けてください。

セキュリティスロットの位置は本体背面です。背面スタンドを取り外して本体に盗難防止器具を取り付けてください。

背面スタンドは、ねじ2本を取り外して下にスライドさせると外せます。



2) お手入れ



注意

お手入れの際は必ず電源を **OFF** にしてください。

電源プラグと電話回線のモジュラーコードをコンセントから抜いてください。

◆ 外装清掃時

- 外装部分が汚れてきたら、中性洗剤をいれたぬるま湯(40℃以下)に浸した布を固く絞って拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取ってください。

◆ タッチパネル清掃時

- タッチパネルが汚れてきたら、中性洗剤をいれたぬるま湯(40℃以下)に浸した布を固く絞って拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取ってください。

お願い： お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用すると変質・変色する原因になります。

(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学雑巾の薬剤、クレンザー等の研磨剤入りの洗剤)

お願い： タッチパネルにはガラスを使用していますので、拭き取る場合はタッチパネルに過度の力を加えないように注意してください。破損の原因となります。

お願い： 外装およびタッチパネル、受話器へ直接水分を吹きかけないでください。故障の原因となります。

3) 「故障かな？」と思ったら

コンコンコールが正しく動作しなくなった場合は、まずこの章をお読みにになり症状を確認してください。

◆ 起動に関するトラブル

症状	原因	対策方法
電源が入らない	電源ケーブルの接続不良	電源ケーブルがコンセントまたは AC アダプターから抜けていないか、ゆるみなどがいないか確認してください

◆ 動作に関するトラブル

症状	原因	対策方法
音が出ない	BGM がスタート画面以外で再生されない	コンコンコールで BGM が再生されるのは動画画面とスタート画面だけです。一度スタート画面に戻してから確認してください
	スピーカーの音量が最小になっている	Windows のスピーカー音量調節ツマミを確認してください (取扱説明書「3 3) 音量の調整」参照)
呼び出しが出来ない	モジュラケーブルの接続不良	モジュラケーブルが抜けていないか、ゆるみが無いか確認してください
	電話回線のダイヤル方式がパルス	本機の設定をパルスに変更してください (取扱説明書「3 4) 電話回線のダイヤル方式がパルスの場合」参照)
	アナログ回線でない	電話工事の施工業者にアナログ回線への切り替えを依頼してください
	内線番号が登録されていない	内線が登録されているか確認してください
通話にノイズが入る	アース線が未接地	電源コードのアース線を接地してください
ネットワークの接続が不安定	コンコンコールとパソコンを LAN ケーブルで直結している	コンコンコールとパソコンの間に LAN のハブを介すなどし、LAN ケーブルでの直結を避けてください
ポップアップ画像が映らない		

5 付録

1) 保証とアフターサービス

◆ お問い合わせ先

受付案内システムのアフターサービスは、下記窓口にご相談ください。

弊社営業窓口

三菱電機エンジニアリング株式会社 営業統括部

東日本営業支社

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-13-5 (ヒューリック九段ビル)

TEL (03)3288-1108 FAX (03)3288-1575

中日本営業支社

〒450-6046 名古屋市中村区名駅 1-1-4 (JRセントラルタワーズ)

TEL (052)565-3435 FAX (052)565-3137

西日本営業支社

〒530-0003 大阪市北区堂島 2-2-2 (近鉄堂島ビル)

TEL (06)6347-2992 FAX (06)6347-2983

中四国支店

〒730-0037 広島市中区中町 7-32 (ニッセイ広島ビル)

TEL (082)248-5390 FAX (082)248-5391

九州支店

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-12-14 (紙与渡辺ビル)

TEL (092)721-2202 FAX (092)721-2109

(受付時間:平日9:00～17:00 土・日・祝・年末年始・弊社休日を除く)

技術的な問合せ窓口

三菱電機エンジニアリング株式会社

中津川事業所

〒508-0015 岐阜県中津川市手賀野 3-40

TEL (0573)66-6872 FAX (0573)66-2563

(受付時間:平日9:00～17:00 土・日・祝・年末年始・弊社休日を除く)

保守・サービス窓口

三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社 コールセンター

フリーダイヤル 0120-225-965

(受付時間:平日9:00～17:00 土・日・祝・年末年始除く)

◆ 保証書について

受付案内システムのご利用を始める前に保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管していただきますようお願いいたします。

保証書の紛失、記入漏れ等により弊社からお客様を確認できない場合、適切な保証を受けられなくなる場合がありますので、ご注意願います。

保証書は取扱説明書の最後にあります。

2) 仕様

◆ ハードウェア仕様

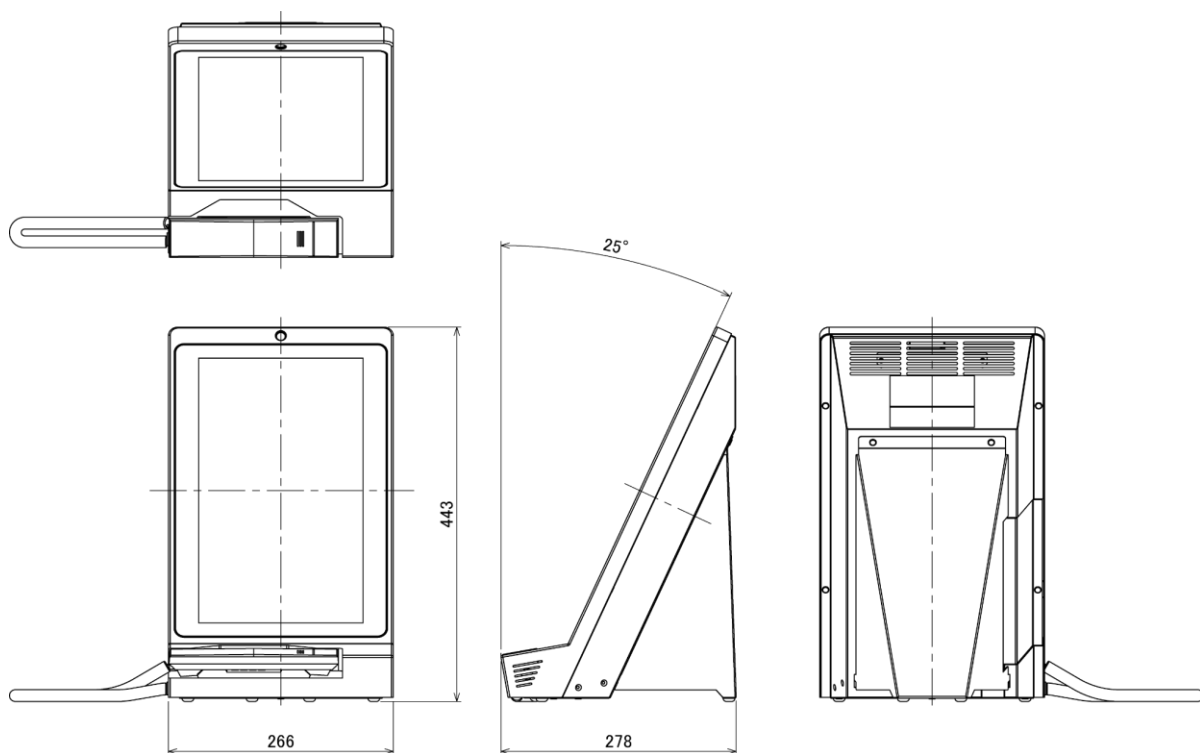
項 目			仕 様	備 考
コン ピ ユ ー タ ー	オペレーティングシステム		Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise	
	CPU	CPU	Intel® Celeron® Processor J3455	
		クロック	1.50GHz	
	記憶領域	システムメモリ	8GB	
		メモリー	128GB SSD	
表 示	表示機能	表示デバイス	TFTカラーLCD	
		サイズ	15.6 インチ 9:16	
		分解能	Hull HD(1080×1920 ドット)	
		視野角	89°（上下左右）	
		表示色	16.7M	
		バックライト	LED	
		輝度	450cd/m²	
	タッチパネル		10points multi-touch P-Cap	
インターフェース	LAN	10 /100/1000BASE-TX RJ45 1ch		
	USB	USB2.0 2ch		
	電話回線	モデム用アナログ電話回線 RJ11 1ch		
	接点出力	無電圧a接点 2ch	b 接点への切り替え可	
モデム	通信方式	全二重		
	同期方式	調歩同期式(非同期)		
	適用回線	2線式アナログ電話回線		
	ダイヤル形式	パルス(10/20pps),トーン		
	インターフェース	RS-232C		
受話器	受話音量切替	2段階		
	適用回線	2線式アナログ電話回線		
スピーカ－	タイプ	フルレンジスピーカ		
	インピーダンス	8Ω		
	最大出力	0.5W		
	周波数特性	250Hz～10,000Hz		
	スピーカ－直径	50mm		
内蔵カメラ (人感センサー)	撮像素子	1/4 インチ CMOS カラーセンサ		
	総画素数	640×480pixels		
	出力信号形式	USB 2.0		
	画角	90.7°（水平）、67.8°（垂直）		
	機能	自動露出・オートホワイトバランス		
筐体			鋼板製	
外形寸法			266(W) × 443(H) × 278(D)	
質量			7.5kg(ACアダプター含む)	ACアダプター0.3kg
電源	電源電圧	AC100V±10% 50/60Hz		
	消費電力	90W 以下(省電力モード時 13W 以下)		
環境条件	使用周囲温度	0℃～35℃		
	使用湿度	20%～80%RH(結露なきこと)		

◆ ソフトウェア仕様

項 目			仕 様	備 考
動作環境	本体	オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise (64bit)	
		プラットフォーム	Microsoft® .Net Framework 4.6	
		規定のフォルダー	C:\Program Files (x86)\ComConCall	
	管理用 PC	オペレーティングシステム	Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise (64bit)	
		プラットフォーム	Microsoft® .Net Framework 4.6 以上	
		規定のフォルダー	(32bit) C:\Program Files\ComConCall (64bit) C:\Program Files (x86)\ComConCall	
構成	メイン		CCCMain.exe	
	管理メニュー		CCCMenu.exe	
	データメンテナンス		CCCDDataMaint.exe	
	システムメンテナンス		CCCSystemMaint.exe	
	スケジュール運転管理		CCCSchedule.exe	
	カメラキャプチャー		CCCCamCap.exe	本体のみインストール
	メッセージポップアップ		CCCPopup.exe	管理用 PC のみインストール
	統合サーバー		CCCITServer.exe	本体のみインストール
	通話履歴管理		CCCCallLogView.exe	
	来訪予約		CCCVisitor.exe	管理用 PC のみインストール
	来訪予約設定		CCCRNReader.exe	本体のみインストール
	入館票印刷		LabelPrint.exe	本体のみインストール
	動体検知感度調整		MotionDetectConfig.exe	本体のみインストール
	Unified Write Filter 設定		UWFUtil.exe	本体のみインストール
	I/O チェッカー		ComIOCheck.exe	本体のみインストール

※1:スペシャルプランの場合のみ ※2:来訪予約オプションを採用された場合のみ

◆ 外形図



輸出管理に関するお願い

当システム実現するためのコンピューターやソフトウェアによっては、輸出貿易管理令別表第1の8の項、貨物等省令第7条第一号第八に該当する貨物となりますので、当システム及びパソコンを海外在住者、海外法人など非居住者に提供する場合には、外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第48条第1項に基づく役務取引許可輸出許可が必要となります。

Microsoft®、Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、記載されているプログラム名、CPU 名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

受付案内システム デスクトップタイプ 据付説明書

発行日 2024 年 4 月 (初版発行)

2024 年 4 月 (改定)

発行責任 三菱電機エンジニアリング株式会社

〒508-0015 岐阜県中津川市手賀野 3-40

本プログラムおよびマニュアルは無断で複製することを禁止します。

本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。

53A952B2101A